

評価基準書

別紙2

区分	記載項目	評価の視点	評価得点 (最低水準点)
(1) 図書館窓口等運営に対する基本的な考え方	① 図書館運営について	図書館の役割や努めについてきちんと理解した上で、確立した理念のもと、事業実施にあたっての基本方針、応募に至った経過など、抱負やビジョンが明確に示されているか。	30 (12)
	② 利用者モラルについて	快適な図書館環境を保ち、利用者に対する公平性を維持し、市民共有の財産である図書館資料を守るための、利用者マナーやモラル向上のための方策の提案がなされているか。	
	③ 市との連携について	市直営事業と委託業務の別をきちんと理解した上で、協力、連携推進のための提案がなされているか。	
	④ 法令遵守について	著作権法等関係法令遵守、個人情報保護、資料転用禁止、人権保護等にかかる、万一の事故に備えての対応策、従事者に対する教育等、適切な取り組みが提案されているか。	
(2) 事業実施体制(人的体制)	① 従事者の雇用計画について	従事者の採用計画・体制や人材確保方針(業務内容別配置体制、常勤・非常勤等の雇用形態、勤務日数・勤務時間・賃金等の勤務条件等)が確立され、従事者の労働に関する権利保障や長期雇用の取り組みについても考慮した提案がなされているか。	40 (16)
	② 従事者における司書資格保有者について	図書館サービスの専門的能力を持つ司書の活用方針や司書資格保有率向上に向けての提案がなされているか。	
	③ 従事者の配置体制について	司書資格または豊富な図書館業務従事経験を有し、従事者の管理監督者としての能力、適性を備えた統括責任者及び副統括責任者等を配置し、事業実施を安定的、正確に行なうための運営体制が確立されているか。	
	④ サポート体制について	本社のサポート体制、繁忙時などの応援スタッフの確保等は確立されているか。	
	⑤ 従事者に対する教育及び研修体制について	従事者の育成方針が示され、教育及び研修体制が確立されているか。	
	⑥ 業務開始までの取り組み及び計画について	業務開始に向けての従事者の確保及び研修等への取り組み計画が示されているか。 (予定期間令和3年2月～令和3年3月)	
(3) 図書館サービス向上にむけての考え方	① 民間事業者としての運営方針について	民間事業者の経営感覚を生かした図書館サービスの向上と効率的運営方法等の提案がなされているか。	40 (16)
	② 利用者満足度の向上を図るための運営について	利用者の求めているものを把握し、的確で迅速なサービスを提供し、快適に利用できる図書館を運営するための提案がなされているか。	
	③ 子ども読書活動推進について	「まつやま子ども読書活動推進計画」に基づき、子ども読書活動を推進するために、専門的能力と業務従事経験を有する従事者を雇用するなどの、児童サービスを進めていくための方策の提案がなされているか。	

(4)危機管理	①苦情処理、利用者間トラブル対応について	事業履行、従事者に対する苦情処理への対応、利用者間トラブルの処理解決への具体的な方策を示しているか。また、具体的な防止策を有しているか。	20 <8>
	②事故発生時対応・防災対策について	事故発生及び火災、天災など、有事の際の危機管理マニュアルが作成されており、実効性のあるものとなっているか。	
(5)プレゼンテーション・ヒアリング	①事業内容の理解度	事業の目的や内容を正確に理解した説明となっているか。また、質問に対して回答が適切になされているか。提案内容との整合性は取れているか。	20 <8>
	②取り組み意欲	企画提案に対する説明が的確で、事業に対する取り組み意欲が感じられるか	
業務受託実績	図書館窓口等運営業務の受託実績（様式3）	図書館業務の受託実績を総合的に評価する。	10
会社の経営状況	経営状況等調査表（様式5）及び会社概要	会社の経歴及び経営状況が健全であるか。	10
見 積 額	参考見積書（様式6）	$(1 - \text{見積額} / \text{提案限度価格}) \times 80 \text{ 点}$ （小数点以下切捨て）	80
合 計			250

※業務受託実績、会社の経営状況、見積額の最低水準点はありません